

## 建築確認申請

# OCR票記入の手引き

本手引きは、建築審査課窓口で配布しているOCR票用紙に手書き記入することを前提に記載しています。

パソコンでOCR票印刷エクセルファイルに入力し印刷する場合は、本手引きとOCR票印刷エクセルファイルの各セルのコメントを参考に入力してください。

また、印刷の際に背景の票様式と入力した文字がずれますが、気にせずそのまま印刷し提出してください。

令和2年7月

名古屋市住宅都市局

# 目次

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 1. OCR票の記入について                | 1  |
| (1) OCR票の取扱い及び記入にあたっての一般的注意事項 | 1  |
| (2) 各項目の記入方法及び留意事項            | 2  |
| ※〔共通項目（建築物・工作物・昇降機）〕          | 2  |
| ※〔建築物項目〕                      | 5  |
| ※〔工作物項目〕                      | 8  |
| ※〔昇降機項目〕                      | 9  |
| 2. コード一覧                      | 10 |
| ※大臣・知事コード                     | 10 |
| ※前面道路種別、高度地区、臨海部防災区域、風致地区コード  | 10 |
| ※工事種別、工作物種別、昇降機種別、構造コード       | 11 |
| ※用途コード（主要用途・棟用途）              | 12 |
| 3. OCR票記載例                    |    |
| ①建築物用（2例）                     | 14 |
| ②工作物用（1例）                     | 16 |
| ③昇降機用（1例）                     | 17 |
| 4. 区BCコード一覧                   | 別冊 |



(2) 各項目の記入方法及び留意事項

※ [共通項目 (建築物・工作物・昇降機)]

① 建築主関係

- ◇ 建築主の住所・氏名については該当欄に漢字等で記入してください。また、建築主が法人の場合は法人名・役職名欄にも記入し、氏名欄に代表者名を記入してください。
- ◇ 郵便番号は郵便番号簿を参照して左づめで記入してください。
- ◇ 建築主の住所が名古屋市内の場合は、下記の記入例を参考にして(区BC)コード及び番地・号を左づめで記入してください。(区BC)コードは別冊の区BCコード一覧表を参照して記入してください。なお、市外の場合は、(区BC)コード・番地・号の記入は不要です。(注4)

[記入例] --- 番地・住居表示

\* 住居表示の場合

中区三の丸三丁目1番1号

|  |        |        |      |
|--|--------|--------|------|
|  | 町名     | 区BCコード | (注5) |
|  | 三の丸三丁目 | 06031  |      |



|                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 住所(区BC)コード(市内の場合のみ記入) | 番地・号(市内の場合のみ記入) |
| 06031                 | 1-1             |

\* 字名がある場合

中川区富田町大字万場字桑下690番地の2

|  |         |          |      |
|--|---------|----------|------|
|  | 町名      | 区BCコード   | (注6) |
|  | 富田町万場桑下 | 10118008 |      |



|                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 住所(区BC)コード(市内の場合のみ記入) | 番地・号(市内の場合のみ記入) |
| 10118008              | 690-2           |

\* その他 町・丁目がある場合

千種区青柳町4丁目12の1番地

|  |        |          |      |
|--|--------|----------|------|
|  | 町名     | 区BCコード   | (注7) |
|  | 青柳町X丁目 | 0100100X |      |



|                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 住所(区BC)コード(市内の場合のみ記入) | 番地・号(市内の場合のみ記入) |
| 01001004              | 12-1            |

(注4) (区BC)コード = 区コード(2桁) + Bコード(3桁) + Cコード(3桁)

(注5) 住居表示、町名町界整理された地区の場合には、Cコードは不要ですから区コード(2桁)とBコード(3桁)を記入してください。

(注6) 字名がある場合にはCコードまでの8桁で記入してください。

(注7) 別冊の区BCコード一覧表で、X丁目のCコードが00Xとなっている場合には、Xを該当の丁目の数字に置き換えてください。



### ③ 建築場所関係

- ◇ 建築場所は地名・地番を該当欄に漢字等で記入してください。なお、地名・地番は住所や住居表示とは異なりますので、土地の登記簿に記載された土地の地番を記入してください。○番○号という地番はありません。
- ◇ 所在地(区BC)コード及び地番は、下記の記入例を参考にして左づめで必ず記入してください。(区BC)コードは別冊の区BCコード一覧表に掲載してあります。
- ◇ 建築場所の地番が複数ある場合には、代表地番を地番欄に記入してその他の地番の筆数を他筆欄に右づめで記入してください。なお、建築敷地の所在が2以上の町名等にまたがっている場合には、過半の町名等の(区BC)コード及び地番を記入してください。(注4)
- ◇ 建築場所の地番は町名変更等により変更されている場合がありますので、注意してください。(旧地番での申請不可)

#### 〔記入例〕 --- 地名・地番

##### \* 住居表示地区の場合

中区三の丸三丁目101番

|  |        |        |      |
|--|--------|--------|------|
|  | 町名     | 区BCコード | (注5) |
|  | 三の丸三丁目 | 06031  |      |

⇒

|                       |                 |   |   |
|-----------------------|-----------------|---|---|
| 住所(区BC)コード(市内の場合のみ記入) | 番地・号(市内の場合のみ記入) | 他 | 筆 |
| 06031                 | 101             |   |   |

##### \* 字名がある場合

中川区富田町大字万場字桑下690番2

|  |         |          |      |
|--|---------|----------|------|
|  | 町名      | 区BCコード   | (注6) |
|  | 富田町万場桑下 | 10118008 |      |

⇒

|                       |                 |   |   |
|-----------------------|-----------------|---|---|
| 住所(区BC)コード(市内の場合のみ記入) | 番地・号(市内の場合のみ記入) | 他 | 筆 |
| 10118008              | 690-2           |   |   |

##### \* その他 町・丁目がある場合

千種区青柳町4丁目121番、122番

|  |        |          |      |
|--|--------|----------|------|
|  | 町名     | 区BCコード   | (注7) |
|  | 青柳町4丁目 | 0100100X |      |

⇒

|                       |                 |   |   |
|-----------------------|-----------------|---|---|
| 住所(区BC)コード(市内の場合のみ記入) | 番地・号(市内の場合のみ記入) | 他 | 筆 |
| 01001004              | 121             |   | 1 |

(注4)～(注7)については、2ページを参照ください。

※建築場所の(区BC)コードが別冊の区BCコード一覧表で不明の場合には、担当者にお尋ねください。

※ [建築物項目]

④ 用途地域関係

- ◇ 建築敷地の該当する用途地域に棒サインをしてください。敷地が複数の用途地域にまたがる場合には、各々の用途地域に棒サインをしてください。なお、準住のサイン欄は近商と商業の間に設けてありますので注意してください。

⑤ 防火地域関係

- ◇ 建築敷地の該当する防火地域に棒サインをしてください。敷地が複数の地域にまたがる場合には、各々の地域に棒サインをしてください。

⑥ その他地域・地区関係

- ◇ 敷地が、特別工業地区・文教地区・区画整理区域・宅地造成等規制区域・都市景観整備地区に該当する場合及び、開発・計画道路・地下鉄沿線・河川・公園・緑地・臨港地区・地区計画・その他の合議が必要な場合には、それぞれ該当欄に棒サインをしてください。
- ◇ 敷地が、高度地区・臨海部防災区域・風致地区に該当する場合は、その種別について10頁のコード一覧を参照してコード（1桁）で記入してください。なお、それぞれ異なる種別にまたがる場合には、過半部分の種別コードを記入してください。
- ◇ 備1欄は記入しないでください。

⑦ 建築条件関係

- ◇ 前面道路の種別については10頁のコード一覧を参照してコード（1桁）で記入し、幅員については現況の幅員を小数点以下1桁（第2位切り捨て）の数値で記入してください。なお、2以上の前面道路がある場合は最大幅員の道路の種別・幅員を記入してください。また、前面道路の種別が不明の場合は、担当者にお尋ねください。
- ◇ 外壁後退については、都市計画で定められた後退距離（1m又は1.5m）を記入してください。風致地区等で定められた後退距離は記入しないでください。なお、第1種低層住居専用地域・第2種低層住居専用地域以外では外壁後退はありません。
- ◇ 地域建ぺい率・地域容積率については、都市計画で定められた数値を%ではなく1/10単位で記入してください。建築物についての建ぺい率・容積率ではありません。また、敷地が2以上の用途地域にまたがっている場合には、按分した数値を小数点以下1桁（第2位切り捨て）で記入してください。なお、角地緩和、地階緩和、防火地域内の耐火建築物等緩和、準防火地域内の耐火・準耐火建築物等緩和、共用廊下緩和等及び前面道路幅員による数値を記入しないでください。
- ◇ 地階緩和欄は、地階の住宅部分の容積率緩和を適用する場合に棒サインをしてください。
- ◇ 角地緩和欄は、建築敷地が建ぺい率緩和を適用できる角地に該当する場合に棒サインをしてください。
- ◇ 共廊欄は、共同住宅の共用廊下等の部分に係る容積率の不算入措置を適用する場合に棒サインをしてください。

- ◇ 除却工事を伴う場合、一部借地（借地証明添付）の場合、全借地の場合、工場調書が添付されている場合、不適合物件の場合、その他念書・誓約書・請書を添付した場合には、それぞれ該当する欄に棒サインをしてください。
- ◇ 建築基準法上の許可物件、認定物件、建築協定区域内物件、駐車場調書提出物件、中高層建築物紛争予防条例の共同住宅型集合建築物に該当する物件（10戸以上）、省エネ計画書提出物件の場合には、それぞれ該当する欄に棒サインをしてください。
- ◇ 住宅戸数欄は、長屋・共同住宅の場合に世帯向（住戸面積 30 m<sup>2</sup>以上）とワンルーム（住戸面積 30 m<sup>2</sup>未満）に分けて、それぞれの戸数を該当欄に右づめで記入してください。なお、専用住宅・併用住宅の場合でも世帯向欄に住宅戸数を記入してください。
- ◇ 駐車台数欄は、敷地内の駐車可能台数（青空駐車スペースも含む）を住宅用とその他用に分けて、それぞれ該当欄に右づめで記入してください。
- ◇ 中高層建築物紛争予防条例適用物件については、説明状況等報告書番号を下記の記入例を参考にして該当欄に右づめで記入してください。なお、説明状況等報告書番号が不明の場合は建築指導課建築相談係にお尋ねください。

〔記入例〕

説明状況等報告書番号 506-21 ⇒ ⇒ ⇒ 

|   |   |   |
|---|---|---|
| 5 | 0 | 6 |
|---|---|---|

—

|  |   |   |
|--|---|---|
|  | 2 | 1 |
|--|---|---|

  
(2005年度 中区の 第21号) 年度 区 番号

- ◇ 備3欄、備4欄は記入しないでください。

⑧ 申請概要関係

- ◇ 主要用途欄は、敷地単位で建築物の主な用途をコード一覧を参照してコード（3桁）で記入してください。なお、用途コードが不明の場合は担当者にお尋ねください。また、主要用途名についても記入欄に具体的に漢字等で記載してください。
- ◇ 工事種別欄についても、敷地単位で申請建築物の工事種別をコード一覧を参照してコード（1桁）で記入してください。2種類以上の工事種別がある場合には、主なものを2種類のみコードで記入してください。
- ◇ 申請棟数欄については、今回の確認申請に係る棟数を右づめで記入してください。
- ◇ 工事種別に移転・用途変更・大規模の修繕・大規模の模様替がある場合には、その申請部分の面積を該当欄に小数点以下2桁（第3位切り上げ）で記入してください。なお、新築・増築・改築のみの場合には、この欄に記入しないでください。
- ◇ 前回確認番号欄は、前回の確認申請の番号（取下・取止の番号を含む）が分かっている場合には、該当欄に下記の記入例を参考にして、右づめで番号を記入してください。  
前回の確認が指定確認検査機関による場合、9ページ下部の※を参照ください。

〔記入例〕（前回確認番号）

|     |   |   |  |   |   |   |   |  |   |   |   |   |
|-----|---|---|--|---|---|---|---|--|---|---|---|---|
| 旧番号 | 確認番号 301-123<br><small>(昭和63年度 千種区の 123番)</small> | ⇒ | <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>6</td><td>3</td><td>0</td><td>1</td></tr></table> — <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td> </td><td> </td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table><br><small>年度</small> <small>区</small> <small>番号</small>  | 6 | 3 | 0 | 1 |  |   | 1 | 2 | 3 |
| 6   | 3   | 0 | 1  |   |   |   |   |  |   |   |   |   |
|     |   | 1 | 2  | 3 |   |   |   |  |   |   |   |   |
|     | 確認番号 0350-12<br><small>(平成3年度 計画通知の 12番)</small>  | ⇒ | <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>0</td><td>3</td><td>5</td><td>0</td></tr></table> — <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td>1</td><td>2</td></tr></table><br><small>年度</small> <small>種別</small> <small>番号</small> | 0 | 3 | 5 | 0 |  |   |   | 1 | 2 |
| 0   | 3   | 5 | 0  |   |   |   |   |  |   |   |   |   |
|     |   |   | 1  | 2 |   |   |   |  |   |   |   |   |
| 新番号 | 確認番号 00-1234<br><small>(2000年度 1234番)</small>     | ⇒ | <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table> — <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td> </td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr></table><br><small>西暦年度</small> <small>番号</small>                 | 2 | 0 | 0 | 0 |  | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2   | 0   | 0 | 0  |   |   |   |   |  |   |   |   |   |
|     | 1   | 2 | 3  | 4 |   |   |   |  |   |   |   |   |

## ⑨～⑫ 面積関係

- ◇ 確認申請書の面積欄と同様に、敷地面積及び建築面積・延べ面積・駐車場等面積を申請部分・申請以外の部分・合計に分けて、小数点以下2桁の数値で記入してください。なお、敷地面積は小数点以下第3位を切り捨てるものとし、その他は切り上げて記入してください。

## ⑬ 主要棟関係

- ◇ 確認申請に係る棟のうち主要な棟の概要と建築設備について記入してください。

### 《棟概要》

- ◇ 棟用途欄は、コード一覧を参照して棟の主な用途をコード（3桁）で記入してください。なお、棟用途コードが不明の場合は担当者にお尋ねください。
- ◇ 工事種別欄は、棟の工事種別をコード一覧を参照してコード（1桁）で記入してください。2種類以上の工事種別がある場合には主なものを記入してください。
- ◇ 構造欄は、棟の構造をコード一覧を参照してコード（2桁）で記入してください。なお、構造コードは細分化されていますので最もふさわしいコードを記入してください。特に柱・梁等の構造が混在している場合には混構造コードを選択してください。
- ◇ 最高の高さ・最高の軒高については、棟単位で既存部分も含めて最高の部分（PH部分を除く）について小数点以下2桁（第3位切り上げ）の数値で記入してください。
- ◇ 階数については、棟の地上階数・地下階数・塔屋階数（塔屋部分のみの階数）を該当欄に記入してください。

### 《設備》

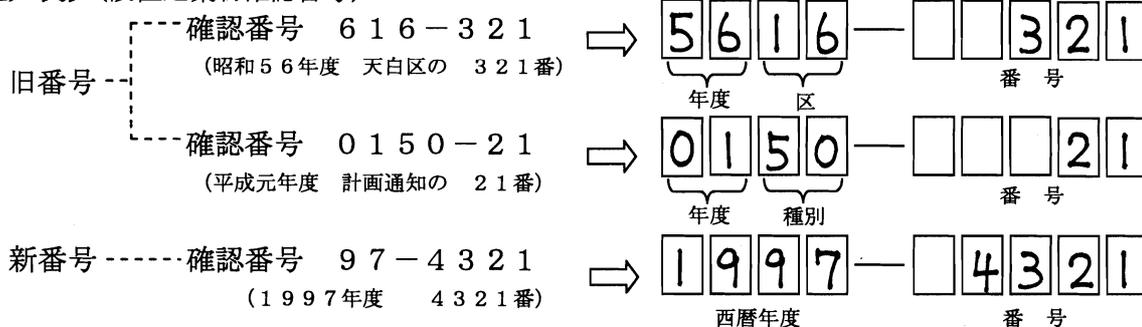
- ◇ 換気は、階数が3以上かつ延べ面積が500㎡を超える建築物又は延べ面積が1000㎡を超える建築物について、換気設備の種類を自然換気・機械換気・空調・給気機のみ・排気機のみの場合に分けて該当欄に棒サインをしてください。なお、複数に該当する場合はそれぞれにサインしてください。（※シックハウスの換気設備も含まれます。）
- ◇ 排煙は、階数が3以上かつ延べ面積が500㎡を超える建築物又は延べ面積が1000㎡を超える建築物について、排煙設備の種類を自然排煙・機械排煙・告示1436号の場合に分けて該当欄に棒サインをしてください。なお、複数に該当する場合はそれぞれにサインしてください。
- ◇ 非常照明については、設備のある場合に電池内蔵型・別置蓄電池型・発電機型・告示1411号の該当欄に棒サインをしてください。なお、複数にサインしてもかまいません。
- ◇ 浄化槽を新設する場合は、単独浄化槽・合併浄化槽のいずれか該当する方の欄に棒サインをしてください。（※一般的には合併浄化槽となります。）
- ◇ 避雷針がある場合は、該当欄に棒サインをしてください。
- ◇ 昇降機がある場合には、エレベータ（EV）、エスカレータ（ES）、小荷物専用昇降機の該当欄に棒サインをしてください。なお、複数にサインしてもかまいません。

## ※ [工作物項目]

### ④ 設置建築物確認番号関係

- ◇ 工作物が設置される建築物の確認番号が分かっているときには、該当欄に下記の記入例を参考にして、右づめで番号を記入してください。

[記入例] (設置建築物確認番号)



### ⑤ 工作物概要関係

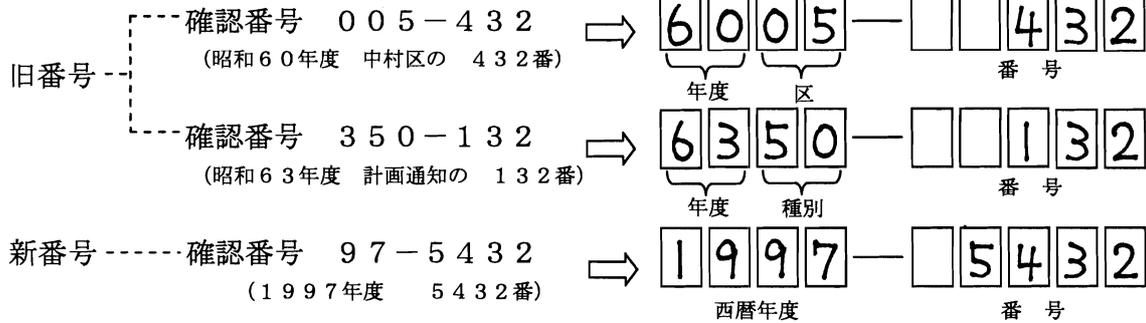
- ◇ 申請工作物が2以上ある場合には、主なものについて記入してください。
- ◇ 種別欄は、OCR票に記載のコード表を参照して工作物の種別コード（2桁）で記入してください。
- ◇ 工事種別欄及び構造欄は、工作物の工事種別・構造をそれぞれOCR票に記載のコード表を参照してコードで記入してください。
- ◇ 高さ欄は、工作物の高さを小数点以下2桁（第3位切り上げ）の数値で記入してください。
- ◇ 築造面積欄は、築造面積があるものについて小数点以下2桁（第3位切り上げ）の数値で記入してください。
- ◇ 設置数欄は、今回の確認申請に係る工作物の設置数を数字で必ず記入してください。
- ◇ 遊戯施設の場合は、積載量・最大定員・定格速度をそれぞれ該当欄に単位に注意して数字で記入してください。

※ [昇降機項目]

④ 設置建築物確認番号関係

◇ 昇降機が設置される建築物の確認番号が分かっているときには、該当欄に下記の記入例を参考にして、右づめで番号を記入してください。

[記入例] (設置建築物確認番号)



⑤ 昇降機概要関係

- ◇ 種別欄は、OCR票に記載のコード表を参照して昇降機の種別をコード（2桁）で記入してください。
- ◇ 製作所欄は、昇降機の製作所をコード（3桁）で記入してください。製作所コードが不明の場合は建築審査課設備審査係にお尋ねください。
- ◇ 昇降機の積載量・最大定員・定格速度をそれぞれ該当欄に単位に注意して数字で記入してください。なお、エスカレータの場合は積載量の単位は人/時で記入してください。
- ◇ 設置数欄は、今回の確認申請に係る昇降機の設置数を数字で必ず記入してください。

※ (前回確認番号・設置建築物確認番号が指定確認検査機関の確認番号の場合)

前回の確認が指定確認検査機関による場合、あるいは工作物や昇降機が設置される建築物の確認が指定確認検査機関による場合の確認番号欄には、確認番号の代わりに名古屋市の電算処理の際の整理番号を記入してください。整理番号につきましては、建築審査課審査総括係にお尋ねください。

## 2. コード一覧

大臣・知事コード（建築士資格・事務所資格）

|     |      |     |     |     |     |     |     |     |      |     |     |
|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|
| 100 | 大臣   | 023 | 愛知県 | 021 | 岐阜県 | 022 | 静岡県 | 024 | 三重県  | 013 | 東京都 |
| 001 | 北海道  | 002 | 青森県 | 003 | 岩手県 | 004 | 宮城県 | 005 | 秋田県  | 006 | 山形県 |
| 007 | 福島県  | 008 | 茨城県 | 009 | 栃木県 | 010 | 群馬県 | 011 | 埼玉県  | 012 | 千葉県 |
| 014 | 神奈川県 | 015 | 新潟県 | 016 | 富山県 | 017 | 石川県 | 018 | 福井県  | 019 | 山梨県 |
| 020 | 長野県  | 025 | 滋賀県 | 026 | 京都府 | 027 | 大阪府 | 028 | 兵庫県  | 029 | 奈良県 |
| 030 | 和歌山県 | 031 | 鳥取県 | 032 | 島根県 | 033 | 岡山県 | 034 | 広島県  | 035 | 山口県 |
| 036 | 徳島県  | 037 | 香川県 | 038 | 愛媛県 | 039 | 高知県 | 040 | 福岡県  | 041 | 佐賀県 |
| 042 | 長崎県  | 043 | 熊本県 | 044 | 大分県 | 045 | 宮崎県 | 046 | 鹿児島県 | 047 | 沖縄県 |

前面道路種別コード

|   |           |
|---|-----------|
| 1 | 幅4m以上の公道等 |
| 2 | 三号道路（私道等） |
| 3 | 位置指定道路    |
| 4 | 2項道路（公道等） |
| 5 | 旧建築線（私道）  |
| 6 | 接道ただし書き   |
| 7 | 道路内建築物    |
| 9 | その他       |

高度地区コード

|   |                |
|---|----------------|
| 1 | 10m高度地区        |
| 2 | 15m高度地区        |
| 3 | 20m高度地区        |
| 4 | 最低限高度地区        |
| 5 | 31m高度地区        |
| 6 | 絶対高31m<br>高度地区 |
| 7 | 45m高度地区        |
| 8 | 絶対高45m<br>高度地区 |

臨海部防災区域コード

|   |       |
|---|-------|
| 1 | 第1種区域 |
| 2 | 第2種区域 |
| 3 | 第3種区域 |
| 4 | 第4種区域 |

風致地区コード

|   |         |
|---|---------|
| 1 | 第1種風致地区 |
| 2 | 第2種風致地区 |

工事種別コード

|   |         |
|---|---------|
| 1 | 新 築     |
| 2 | 増 築     |
| 3 | 改 築     |
| 4 | 移 転     |
| 5 | 用途変更    |
| 6 | 大規模の修繕  |
| 7 | 大規模の模様替 |

工作物種別コード

|    |           |
|----|-----------|
| 01 | 屋上広告塔・装飾塔 |
| 02 | 袖看板       |
| 03 | 独立広告・装飾塔  |
| 04 | サイロ等      |
| 05 | 高架水槽      |
| 06 | 擁壁        |
| 07 | 遊戯施設      |
| 08 | 煙突        |
| 09 | 鉄柱等       |
| 10 | その他       |

昇降機種別コード

|    |             |
|----|-------------|
| 01 | 乗用E V       |
| 02 | 人荷用E V      |
| 03 | 荷物用E V      |
| 04 | 寝台用E V      |
| 05 | 自動車用E V     |
| 11 | エスカレーター     |
| 21 | ホームE V      |
| 31 | 小荷物専用昇降機    |
| 41 | 車いす専用昇降機    |
| 42 | いす式斜行型階段昇降機 |
| 51 | その他         |

構造コード

|      |                        |    |
|------|------------------------|----|
| 木 造  | 木造（在来工法）               | 11 |
|      | 木造（桝組壁工法）              | 12 |
|      | 木造（大断面）                | 13 |
|      | 木造（丸太組工法）              | 14 |
|      | 木造（特殊工法・工業化住宅等）        | 19 |
| 鉄骨造  | 鉄骨造（重量鉄骨）              | 21 |
|      | 鉄骨造（軽量鉄骨）              | 22 |
|      | 鉄骨造（特殊工法・工業化住宅等）       | 29 |
| RC 造 | 鉄筋コンクリート造（RC）          | 31 |
|      | 壁式鉄筋コンクリート造（WRC）       | 32 |
|      | 壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造（WPC） | 33 |
|      | 鉄筋コンクリート造（壁式ラーメン）      | 34 |
|      | 鉄筋コンクリート造（特殊工法・工業化住宅等） | 39 |

|       |               |    |
|-------|---------------|----|
| SRC 造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造   | 41 |
| CB 造  | コンクリートブロック造   | 51 |
| 組積造   | レンガ造・石造等      | 61 |
| 膜構造   | 膜構造           | 71 |
| その他   | アルミニウム合金造等    | 81 |
| 混構造   | 混構造（木造+S造）    | 91 |
|       | 混構造（木造+RC造）   | 92 |
|       | 混構造（S造+RC造）   | 93 |
|       | 混構造（SRC造+RC造） | 94 |
|       | 混構造（SRC造+S造）  | 95 |
|       | 混構造（その他）      | 99 |

用途コード(主要用途・棟用途)

| 法別表第1に記載のない用途(1) |             |
|------------------|-------------|
| 100              | 専用住宅        |
| 110              | 併用住宅        |
| 111              | 併存住宅        |
| 120              | 長屋(専用住宅)    |
| 121              | 長屋(併用住宅)    |
| 130              | 事務所         |
| 131              | 事務所(駐車場付)   |
| 132              | 事務所(店舗等付)   |
| 133              | 銀行          |
| 134              | 研修所(宿泊無)    |
| 140              | 店舗(物販店を除く)  |
| 141              | ガソリンスタンド等   |
| 150              | 工場・作業場      |
| 151              | 貸工場         |
| 152              | 研究所・試験所・検査所 |
| 160              | 神社・寺院・教会    |
| 161              | 公民館・集会所     |
| 170              | 文化・音楽教室     |
| 171              | 塾           |
| 172              | 囲碁・将棋の会所    |
| 173              | 医院・診療所・施術所  |
| 174              | 動物病院等       |
| 180              | 巡査派出所       |
| 181              | 公衆便所        |
| 182              | 郵便局         |
| 183              | その他公益施設     |
| 184              | 公衆電話所       |
| 185              | 税務署         |
| 186              | 警察署         |
| 187              | 保健所         |
| 188              | 消防署         |
| 189              | 官公庁(事務所)    |
| 190              | その他の一般建築物   |

| 法別表第1(一)号に掲げる用途 |                |
|-----------------|----------------|
| 700             | 劇場・演芸場         |
| 701             | 映画館            |
| 702             | 観覧場・野球場・競技場    |
| 703             | 体育館・プール等(観覧席付) |
| 704             | 公会堂            |
| 705             | 集会場・各種ホール      |
| 706             | 結婚式場・葬祭場       |
| 707             | その他興行場         |
| 790             | その他(一)号関係建築物   |

| 法別表第1(二)号に掲げる用途 |                  |
|-----------------|------------------|
| 200             | 共同住宅             |
| 201             | 共同住宅(駐車場付)       |
| 202             | 共同住宅(店舗等付)       |
| 210             | 寮                |
| 211             | 寄宿舎              |
| 220             | ホテル              |
| 221             | 旅館               |
| 222             | 簡易宿泊所            |
| 223             | 下宿               |
| 224             | 研修所(宿泊有)         |
| 230             | 病院・診療所(患者の収容施設有) |
| 240             | 老人ホーム            |
| 241             | 老人福祉施設           |
| 242             | 児童福祉施設(保育園・託児所)  |
| 243             | その他福祉施設          |
| 244             | 隣保館              |
| 245             | 助産所              |
| 290             | その他(二)号関係建築物     |

| 法別表第1(三)号に掲げる用途 |               |
|-----------------|---------------|
| 300             | 幼稚園           |
| 301             | 小学校           |
| 302             | 中学校           |
| 303             | 高校            |
| 304             | 大学            |
| 305             | 専修学校          |
| 306             | 各種学校          |
| 307             | 盲学校・聾学校・養護学校  |
| 308             | 高等専門学校        |
| 310             | 体育館・武道館(観覧席無) |
| 311             | ポーリング場        |
| 312             | スキー・スケート場     |
| 313             | 水泳場(プール)      |
| 314             | スポーツ練習場       |
| 320             | 博物館・水族館       |
| 321             | 美術館           |
| 322             | 図書館           |
| 390             | その他(三)号関係建築物  |

| 法別表第1(四)号に掲げる用途  |
|------------------|
| 400 百貨店          |
| 401 スーパーマーケット    |
| 402 市場           |
| 403 物品販売店舗       |
| 410 料理店          |
| 411 飲食店          |
| 420 キャバレー・バー等    |
| 421 ディスコ・ダンスホール  |
| 422 パチンコ         |
| 423 麻雀屋          |
| 424 ゲームセンター・射的場  |
| 425 カラオケルーム      |
| 426 遊技場(その他)     |
| 430 公衆浴場         |
| 431 サウナ          |
| 432 健康ランド        |
| 433 特殊浴場         |
| 440 展示場・ショールーム   |
| 441 モデルルーム       |
| 490 その他(四)号関係建築物 |

| 法別表第1に記載のない用途(2) |
|------------------|
| 800 駅            |
| 801 バスターミナル      |
| 802 料金所等         |
| 810 地下街          |
| 820 畜舎           |
| 821 堆肥舎          |
| 822 増殖場・養殖場      |
| 830 卸売市場         |
| 831 火葬場          |
| 832 と畜場          |
| 833 汚物処理場・ごみ焼却場  |
| 834 その他処理施設      |
| 840 発電所・変電所      |
| 850 上空通路         |
| 851 アークード        |
| 860 展望台          |
| 890 その他建築物       |

| 法別表第1(五)号に掲げる用途  |
|------------------|
| 500 倉庫(自家用)      |
| 501 貸倉庫          |
| 502 倉庫業を営む倉庫     |
| 503 危険物倉庫・燃料庫    |
| 504 配送センター       |
| 505 荷さばき場        |
| 590 その他(五)号関係建築物 |

| 法別表第1に記載のない用途(附属棟) |
|--------------------|
| 900 物置・土蔵・納屋       |
| 901 自転車置場          |
| 902 機械室・ポンプ室       |
| 903 便所             |
| 904 管理人室           |
| 905 守衛所・詰所         |
| 906 茶室             |
| 907 離れ             |
| 990 その他の附属棟        |

| 法別表第1(六)号に掲げる用途  |
|------------------|
| 600 車庫           |
| 601 機械式駐車場       |
| 602 自動車修理工場      |
| 603 自動車教習所       |
| 604 映画・テレビスタジオ   |
| 605 駐輪場          |
| 690 その他(六)号関係建築物 |

(注)法別表：建築基準法別表第1

ただし、この表は用途コードを選  
ぶためのものであり、特殊建築物  
(法6条区分の一号)に該当しなく  
てもかまいません。

(注)用途コードが不明の場合は担当者  
にお尋ねください。



記載例2 (法人申請の場合)

この欄の枠内は記入しないでください。

黄 青 黒 赤 緑

建築物用

13 OCR票 (区)

中間対象 対象外

元番号: 計変

|           |        |    |    |    |    |   |      |      |      |
|-----------|--------|----|----|----|----|---|------|------|------|
| 確認番号      | 年度(西暦) | 法  | 6  | 条  | 区  | 分 | 計画通知 | 消防通知 | 公庫種別 |
| 00-000000 | 00     | 1号 | 2号 | 3号 | 4号 |   |      |      |      |

(一般注意事項) ○上欄の枠内及び裏面には記入しないでください。  
 ○数字やサインは右の記入例にならって、HBの鉛筆で枠内に記入してください。  
 ○横記の場合は、きれいに消してから訂正してください。  
 ○このOCR票は直接コンピュータで読み取りますので、折ったり、汚したりしないでください。

(記入例) 0123456789  
 (悪し例) 0/124679

申請年月日 17年 12月 1日 指定機関名 指定機関確認番号

|             |  |                                    |                             |                         |
|-------------|--|------------------------------------|-----------------------------|-------------------------|
| ① 住所        | 郵便番号 4588585   | 住所(区BC)コード(市内の場合のみ記入) 14038        | 番地・号(市内の場合のみ記入) 15          | 名古屋市 緑区 青山ニ丁目15         |
| 法人名         | 緑ビルディング株式会社  |                                    | 役職名                         | 代表取締役                   |
| 氏名          | カナ(法人の場合は「」付で法人名を記入) 緑山 一郎                                 | 共有名義 他                             | 名                           |                         |
| 事務所         | 知事コード 023-1  | 事務所登録番号(右ツメ) 9999                  | 事務所名称(ゴム印可) 天白建築設計室         | 連絡先                     |
| 建築士         | 大臣・知事コード 100-1   | 建築士登録番号(右ツメ) 987654                | 事務所電話 052-803-1111          |                         |
| 建築場所        | 所在地(区BC)コード 14112  | 地番 1901                            | 他                           | 名古屋市 緑区 滝ノ水ニ丁目1901      |
| 用途地域        | 1底 2底 1中 2中 1住 2住 近高 出住 高専 進工業 工業 工業専用 指定なし                | (5) 防火地域                           | 防火                          | 準防火                     |
| その他地域・地区    | 特別工業 文教 区画整理 宅溝 景観 開発 計画道路 地下鉄 河川 公園 緑地 臨港 地区計画 その他(合算) 備1 | 高さ 臨海防災 風致 傾斜 前面道路(最大幅員のもの) 10.90m | 外壁後退(低住のみ) 1.0m             | 地境傾斜率 4.0/10            |
| 建築条件        | 除却 一部借地 全借地 工場調書 不適合 積雪・共廊 備3                              | 住宅戸数(右ツメ) 15戸                      | 敷地内駐車台数(右ツメ) 15台            | 説明状況等報告書番号(右ツメ) 514-999 |
| 申請概要        | 主要用途コード 200  | 工事種別コード 1                          | 申請種別(右ツメ) 2                 | 主要用途名(ゴム印可) 共同住宅        |
| 建築面積        | 申請 850.11 m <sup>2</sup>                                   | 申請以外の部分                            | 敷地面積 3412.15 m <sup>2</sup> | 合 850.11 m <sup>2</sup> |
| 延べ面積        | 2625.37 m <sup>2</sup>                                     |                                    |                             |                         |
| 駐車場等部分(床面積) | 1025 m <sup>2</sup>  |                                    |                             |                         |
| 棟概要         | 標準用途コード 200  | 工事種別コード 1                          | 構造コード 31                    | 最高の高さ 8.35m             |
| 設備          | 自然換気 機械換気 空調 給気 排気   | 自然換気 機械換気 告示                       | 内蔵 別置 発電 告示                 | 単独 合併                   |
| 容積率対象面積     | m <sup>2</sup>   | 地階の住宅緩和部分                          | m <sup>2</sup>              | 共同住宅の共用部分               |
| 除却床面積       | m <sup>2</sup>   |                                    |                             |                         |

|       |        |       |        |         |
|-------|--------|-------|--------|---------|
| 性能規定  | 構造     | 耐火    | 防火避難   | その他     |
| 防火性能  | 耐火     | イ 準耐1 | イ 準耐2  | ロ 準耐1   |
| その他合議 | 西部流通地区 | 特定街区  | ホテル・旅館 | 生産緑地地区  |
|       | 急傾斜地   | 水路占用等 | 処理場等   | 既設仮使用   |
|       | 緑化     | 駐輪場   | 高度利用地区 | 日影規制    |
|       |        |       |        | 型式認定    |
|       |        |       |        | その他 ( ) |

(注) 1 「OCR票記入の手引き」を参照の上、各項目に記入してください。  
 2 建築主氏名カナ欄には、カタカナで氏名又は法人名を記入してください。  
 3 コード項目(区BC)コード、大臣知事コード、前面道路種別、主要用途、標準用途、構造について、コード表を参照して記入してください。  
 4 サイン項目は該当するものに捺サインをして、その他の項目は、数字で記入してください。  
 5 読み取り枠のない欄は漢字等で記入してください。(ゴム印可)なお、記入欄以外は何も記入しないでください。

記載例3 (工作物の場合)

この欄の枠内は記入しないでください。

工作物用 **13** OCR票 ( **区** ) 元番号: 計画 -

確認番号 **00-000000** 年度(西暦) **00-000000** 工作物 **1** 計画通知 **1** 公庫種別 **00**

(一般注意事項) ○上欄の枠内及び裏面には記入しないでください。  
 ○数字やサインは右の記入例にならって、HBの鉛筆で枠内に記入してください。  
 ○顔記の場合は、きれいに消してから訂正してください。  
 ○このOCR票は直接コンピュータで読み取りますので、折ったり、汚したりしないでください。

(記入例) **0123456789** サイン項目 **1**  
 (悪い例) **01124679** サイン項目 **1**

申請年月日 **17**年 **12**月 **1**日 指定機関名 **指定機関確認番号**

|        |               |                |                       |                 |                        |                     |
|--------|---------------|----------------|-----------------------|-----------------|------------------------|---------------------|
| ① 住所   | 郵便番号          | <b>5148570</b> | 住所(区BC)コード(市内の場合のみ記入) | <b>00000000</b> | 番地・号(市内の場合のみ記入)        | <b>00000000</b>     |
|        | 三重県津市広明町13番   |                |                       |                 |                        |                     |
| ② 法人名  | 有限会社 三重食品     |                | 役職名 代表取締役             |                 |                        |                     |
|        | 氏名            |                |                       |                 |                        |                     |
| ③ 事務所  | 知事コード         | <b>024</b>     | 事務所登録番号(右ツメ)          | <b>1-008888</b> | 事務所名称(ゴム印可)            | <b>四日市設計事務所</b>     |
|        | 大臣・知事コード      | <b>100</b>     | 建築士登録番号(右ツメ)          | <b>1-876543</b> | 事務所電話(左ツメ付で記入・市外番号も記入) | <b>0593-54-8104</b> |
| ④ 建築場所 | 所在地(区BC)コード   | <b>06026</b>   | 地番                    | <b>103</b>      | 他                      | <b>3</b>            |
|        | 名古屋市中区栄四丁目103 |                |                       |                 |                        |                     |

チェック欄

(防火地域)  
 防火  
 準防火  
 無指定

(景観合議)  
 済

(電波電搬路)  
 済

(避雷針)  
 要

- (記入内容の注意) (1)「OCR票記入の手びき」を参照の上、各項目に記入して下さい。  
 (2)建築主氏名カナ欄には、カタカナで氏名又は法人名を記入して下さい。  
 (3)コード項目(区BC)コード、大臣知事コードについては、コード表を参照して記入して下さい。  
 (4)その他の項目は、数字で記入して下さい。  
 (5)読み取り枠のない欄は漢字等で記入して下さい。なお、記入欄以外は何も記入しないで下さい。  
 (6)下欄4、5に工作物の概要を記入して下さい。

○設置建築物確認番号は、工作物が設置される建築物の確認番号を例にならって記入して下さい。  
 (例)平成3年度以前の確認番号……昭和63年度千種区の123番 ⇨ **6301-00123**  
 (301-123)  
 ……平成3年度計画通知の12番 ⇨ **0350-00012**  
 (0350-12)  
 平成4年度以降の確認番号……平成4年度の1234番 ⇨ **1992-01234**  
 (92-1234)

- 設置数は必ず記入して下さい。  
 ○遊戯施設の場合のみ、積載荷重、最大定員、定格速度を数値で記入して下さい。  
 ○種別、工事種別、構造については次のコード表を参照して記入して下さい。

|       |          |         |         |         |         |
|-------|----------|---------|---------|---------|---------|
| 種別コード | 01 屋上広告塔 | 02 袖看板  | 03 独立広告 | 04 サイロ等 | 05 高架水槽 |
|       | 06 擁壁    | 07 遊戯施設 | 08 煙突   | 09 鉄柱等  | 10 その他  |

|         |      |      |      |       |
|---------|------|------|------|-------|
| 工事種別コード | 1 新築 | 2 増築 | 3 改築 | 4 その他 |
|---------|------|------|------|-------|

|       |        |        |        |         |        |
|-------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 構造コード | 11 木造  | 21 S造  | 31 RC造 | 41 SRC造 | 51 CB造 |
|       | 61 組積造 | 71 膜構造 | 81 その他 | 91 混構造  |        |

④ 設置建築物確認番号 **5606-09999** (右ツメ) 既存工作物確認番号 ( )

⑤ 工作物概要

|                    |           |      |          |       |           |               |                 |      |                                |          |                |
|--------------------|-----------|------|----------|-------|-----------|---------------|-----------------|------|--------------------------------|----------|----------------|
| 種別コード              | <b>01</b> | 工事種別 | <b>1</b> | 構造コード | <b>21</b> | 高さ            | <b>01234</b> m  | 築造面積 | <b>00000000</b> m <sup>2</sup> | 設置数(右ツメ) | <b>2</b> 基     |
| (遊戯施設の場合のみ記入して下さい) |           |      |          |       |           | 積載荷重(ESの場合/時) | <b>00000</b> kg | 最大定員 | <b>00</b> 人                    | 定格速度     | <b>000</b> m/分 |

記載例 4 (昇降機の場合)

この欄の枠内は記入しないでください。

昇降機用 **13** OCR票( **区** ) 元番号: 計突 **-**

確認番号 年度(西暦) **00-000000** 昇降機 **1** 計画通知 **1**

(一般注意事項) ○上欄の枠内及び裏面には記入しないでください。  
 ○数字やサインは右の記入例にならって、HBの鉛筆で枠内に記入してください。  
 ○誤記の場合は、きれいに消してから訂正してください。  
 ○このOCR票は直接コンピュータで読み取りますので、折ったり、汚したりしないでください。

(記入例) **0123456789** | サイン項目 **1**  
 (悪い例) **01124679** | **1**

申請年月日 **17**年**12**月**1**日 指定機関名 **受付番号**

|        |      |                          |                                    |  |
|--------|------|--------------------------|------------------------------------|--|
| ① 建築主  | 住所   | 郵便番号 <b>4558520</b>      | 住所(区BC)コード(市内の場合のみ記入) <b>11043</b> | 番地・号(市内の場合のみ記入) <b>12-20</b>               |
|        | 法人名  | 株式会社 マリン運送               |                                    | 役職名 代表取締役                                  |
| ② 設計者  | 氏名   | 海野 五郎                    |                                    |  |
|        | 事務所  | 知事コード <b>023-1</b>       | 事務所登録番号(右ツメ) <b>8765</b>           | 連絡先(名古屋エレベーター 港店 052-654-9611) <b>愛知設計</b> |
| ③ 建築場所 | 建築士  | 大臣・知事コード <b>100-1</b>    | 建築士登録番号(右ツメ) <b>888888</b>         | 事務所電話 <b>052-961-2111</b>                  |
|        | 建築場所 | 所在地(区BC)コード <b>11043</b> | 地番 <b>1203-2</b>                   | 他 <b>00</b> 番                              |

- (記入内容の注意) (1)「OCR票記入の手引き」を参照の上、各項目に記入してください。  
 (2) 建築主氏名カナ欄には、カタカナで氏名又は法人名を記入してください。  
 (3) コード項目(区BC)コード、大臣知事コードについては、コード表を参照して記入してください。  
 (4) その他の項目は、数字で記入してください。  
 (5) 読み取り枠のない欄は漢字等で記入してください。なお、記入欄以外は何も記入しないでください。  
 (6) 下欄④、⑤に昇降機の概要を記入してください。

○設置建築物確認番号は、昇降機が設置される建築物の確認番号を例にならって記入してください。(名古屋市で確認を受けた場合)

(例) 平成3年度以前の確認番号……昭和63年度千種区の123番 ⇨ **6301-00123**  
 (301-123)  
 ……平成3年度計画通知の12番 ⇨ **0350-00012**  
 (0350-12)  
 平成4年度以降の確認番号……平成12年度の1234番 ⇨ **2000-01234**  
 (00-1234)

- 指定機関で確認を受けた場合は右側の( )に指定機関確認番号を記入してください。  
 ○積載量、最大定員、定格速度は数値で記入してください。  
 ○設置数は必ず記入してください。  
 ○種別については次のコード表を参照して記入してください。

|       |            |          |             |             |                |
|-------|------------|----------|-------------|-------------|----------------|
| 種別コード | 01 乗用EV    | 02 人荷用EV | 03 荷物用EV    | 04 複台用EV    | 05 自動車用EV      |
|       | 11 エスカレーター | 21 ホームEV | 31 小荷物専用昇降機 | 41 車いす専用昇降機 | 42 いす式斜行型階段昇降機 |
|       | 51 その他     |          |             |             |                |

○製作所コードが不明の場合は設備審査係におたずねください。

|             |  |  |
|-------------|--|--|
| ④ 設置建築物確認番号 | (名古屋市で確認を受けた場合) <b>2005-99999</b>  | (指定機関で確認を受けた場合) 指定機関確認番号 (第H17ABC54321号) |
| ⑤ 昇降機概要     | 種別コード <b>02</b> 製作所コード <b>999</b> 積載量(E5の場合 人/時) <b>1000</b> kg 最大定員 <b>15</b> 人 定格速度 <b>45</b> m/分 設置数(右ツメ) (最大8基まで) <b>1</b> 基 |  |

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号  
名古屋市 住宅都市局 建築指導部 建築審査課  
TEL 052(972)2927~2932